取扱説明マニュアル

MSR®
MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®

SUPERFLY™ ストーブ / SUPERFLY ストーブ AUTOSTART 付き

⚠ 警告

以下の場合は、ストーブを使用しないでください。 (1)この取扱説明書をすべて読み、完全に内容を理解する前(2)燃焼しているストーブ、または熱いストーブを取り扱うことに対して、まだ慣れていなくて不安な場合(3)燃料が漏れているのを発見した場合、または(4)ストーブシステムに危険な状態を引き起こすものや、直火器具の操作を危険にする動作環境を発見した場合。 これらの指示に従わなかった場合、火事、やけど、重傷、あるいは死に至る危険な状況を引き起こす可能性があります。

このストーブは野外(テントなどの密閉された空間ではない)で、水を沸騰させたり、調理をするために設計されています。 それ以外の目的では使用しないでください。 密閉された空間でストーブを使用する、または水を沸騰させたり、調理をするという目的以外で使用すると、火事、やけど、重傷、あるいは死に至る可能性があります。 このマニュアルに記述された範囲外のストーブの分解はしないでください。 ストーブを改造しないでください。 このマニュアルの指示に一致していない方法でのストーブの分解または改造は保証を無効にし、火事、やけど、重傷、または死亡事故などが起きる危険な状況を引き起こす可能性があります。 部品が足りない、壊れている、または交換部品がお使いのストーブモデル専用でない場合は、ストーブを使用しないでください。 部品が足りない、壊れている、またはお使いのストーブモデル専用の交換部品でないものを使った状態でストーブを使用すると、火事、やけど、重傷、または死亡事故などが起きる危険な状況になる可能性があります。

Cascade Designs, Inc. は適切なサイズの MSR® ブランドの調理器具の使用のみを保証します。 MSR®ブランド以外の調理器具の使用に関しては、利用者自身の責任と判断において使用してください。

MSR®
MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®

製品サービスおよび情報に関するお問い合わせ先
Cascade Designs, Inc.
4000 First Avenue South, Seattle, WA 98134 USA
1-800-531-9531 または 206-505-9500
www.msrgear.com をご覧ください。

本マニュアルは古紙を 30%含むリサイクル紙を使用しています。 ART# 1199947 | JA

⚠ 危険

一酸化炭素、火災、および爆発の危険

このストーブと燃料の使用により、重大な危険が生じる場合があります。 失火や爆発、誤用により、死亡や重度のやけど、物的損害を引き起こす可能性があります。 ストーブの使用者の身の安全と、グループの他の人たちの身の安全を守るのは、使用者の責任です。 適切な判断を行ってください。

このストーブは屋外使用専用です。 テント、前室内、車内、屋内、または換気の悪い場所ではストーブを絶対に使用しないでください。 このストーブは酸素を消費し、有毒で無臭の一酸化炭素ガスが発生します。 このストーブの近くに可燃性物質や引火性の液体や蒸気があると、容易に発火する危険性があります。 密閉された空間でこのストーブを使用すると、死亡や重度のやけどに至る危険性があります。

ストーブやキャニスターは他の熱源から離しておいてください。 ウィンドスクリーン等は使用しないでください。 直径 8 インチ (20.3cm) 以上の Outback Oven™ や調理器具を使用しないでください。 キャニスターが高温にさらされると、爆発、死亡や重度のやけどを負う可能性があります。

子供にこのストーブを絶対使用させないでください。 子供をストーブや調理エリアから10フィート(3m) 以上離し、常に目を離さないようにしてください。

すべて読んで理解し、それに従ってください。 これらの警告および手順に従わなかった場合、死亡や重度のやけど、物的損害に至る危険があります。

屋外使用専用

名目率: 10,000 BTU/時.	2009/142/EC (51CL3920-2010) 種別: 蒸気圧 ブタン・プロパン 名目率: 5.0 キロワット 360 g/時

AGA 6089

名目率:
269 g/時

ストーブのオリフィスサイズ: 0.38 mm

注意: 具体的な基準機関の検査手順により公称入熱率は変わります。

危険

一酸化炭素の危険

- このストーブは、無臭の一酸化炭素を発生する可能性があります。
- 密閉された場所で使用すると、死に至る場合があります。
- キャンピングカーやテント、前室、車、屋内等の密閉された場所で、絶対にこのストーブを使用しないでください。

重要

このストーブを組み立てたり、使用したりする前に、この全マニュアルをよく読んで理解しておいてください。 このマニュアルは、後日参照できるよう保管してください。 このマニュアルの説明でわからないところがある場合や、ご質問がある場合は、Cascade Designs(電話1-800-531-9531)までご連絡ください。

安全のために

ガスのにおいがしたら、

1. ストーブに点火しないでください。
2. 裸火は消してください。
3. 燃料キャニスターからストーブを外してください。

安全のために

このストーブや他のストーブの近くで、ガソリンや他の引火性蒸気を発生する液体を保管したり、使用したりしないでください。

限定保証/救済措置および責任の制限

米国・カナダ

限定保証 Cascade Designs, Inc.(「Cascade」)は、最初に本製品を購入した消費者(「購入者」)に対して、目的どおりに使用され、保管されるかぎり、同梱の製品(「本製品」)が、その耐用期間中は、材料および製造面において欠陥がないことを保証します。 本製品が、(i)何らかの形で改造された場合、(ii)製品の使用目的や設計に反する目的で使用された場合、または(iii)管理が不適切であった場合、材質および製造面の欠陥に対していかなる保証もしません。 さらに、購入者/使用者が、(i)製品に関する指示や警告に従わなかった場合、または(ii)本製品を誤用、乱用、または不注意に扱った場合も、保証が無効になります。

保証期間中、Cascadeが製品のオリジナルの部品に材質または製造面の欠陥があると判断した場合、Cascadeは修理または良品との交換を行いますが、購入者はそれ以外の救済を求めることはできません。 Cascadeは、製造中止となった製品を同等の価値および機能を有する新しい製品と交換する権利を有します。 返品され、修理不可能と判断された製品は、Cascade の所有物となり、お客様には返送されません。

上記の限定保証を除いて、CASCADE、その関連会社およびサプライヤーは、法により認められる最大範囲まで、明示的にも黙示的にも、法的にも、本製品に関して市販性、潜在的欠陥、特定目的に対する適合性、または記述内容との一致に関する黙示的な保証等(但しこれらに限定されない)、いかなる保証も行わず、また、すべての保証、責務および条件に対する責任を否認します。

保証サービス本保証によるサービスを受けるには、Cascade認定ディーラーに保証の対象となる製品を提示する必要があります。 合衆国およびカナダにおいては、電話による保証サービスを受けることができます。 電話: 1-800-531-9531 [月曜から金曜、太平洋夏時間 8:00から 4:30まで]

購入者は、サービスを受けるためにCascadeに本製品を返品する場合、返品にかかるすべての費用を負担してください。 Cascadeの判断により、製品は保証による修理または交換の対象であると判定した場合、修理や交換後の製品を購入者に返送する際にかかる配送・取扱手数料はCascadeが負担します。 返品された製品が修理可能でも保証サービスの対象外の場合は、配送・取扱手数料を含めた相応の費用で有料修理いたします。 保証返品サービスに関する詳細については、 www.msrgear.com にアクセスしてください。

救済の制限。 管轄裁判所が上記の限定保証の違反を裁定した場合、Cascadeの義務は製品の修理または交換のみに限られ、その判断はCascadeによるものとします。 上記の救済手段が本質的目的を満たせない場合は、Cascadeは購入者に、購入時の代金を払い戻します。 上述の救済は、法的根拠の如何にかかわらず、CASCADE、その関係会社、およびサプライヤーに対して購入者が求めることのできる唯一かつ排他的な救済です。

責任の制限。Cascade、その関係会社、およびサプライヤーの責任は、本製品を初めて購入したときの価格を最大とし、それを上回らない付随的損害額とします。 CASCADE、その関係会社、およびサプライヤーは、理由の如何を問わず、派生損害等の損害に関するいかなる責任も否認し、これを除外します。 この除外および制限は、損害賠償が求められるすべての法理論に対して適用され、また、救済により本質的目的を果たせない場合も適用されます。

本限定保証は、購入者に特定の法的権利を与えるものです。 購入者は、本保証以外の法的権利を与えられることもありますが、その内容については州によって異なる可能性があります。

本製品およびCascadeの他の製品について、常に安全、使用、操作、およびメンテナンスの指示を完全に守ってください。

欧州連合 (EU) におけるお客様の法的権利は、本保証の限定の影響を受けません。

一般的安全情報

死亡事故や重傷を避けるため、ストーブを使用する前に必ずこのマニュアルの警告と手順をすべて読んで理解し、それに従ってください。

このストーブは、アウトドアでの調理を目的とした軽量コンパクトな器具です。 アウトドアでの調理に関するより詳しい情報については、お近くのアウトドアショップに相談してください。 アウトドアレジャーを楽しむには、その前に資格を持った専門家のアドバイスを受けてください。

使用者には、自分自身の安全および自分のグループの人たちの安全に対する責任があります。 このマニュアルは、使用者の適切な判断に代わるものではありません。

燃料キャニスターの安全性

このストーブは、非常に燃えやすく爆発しやすい液体高圧ガス(LPG)キャニスターを使用しますEN417規格 (4 オンス/113g または8 オンス/227g) に認定されている MSR® 高品質キャニスター燃料、またはブタン70%/プロパン30%の混合燃料、またはイソブタン80%/プロパン20%の混合燃料を使用してください。 どの燃料キャニスターの場合も、次の安全情報に従ってください。

- ガス漏れは音とにおいで確認してください。 ガス漏れは非常に危険です。 LPG自体は無色・無臭で、添加されている強い臭気も、時間の経過とともに薄れることがあります。 においだけで必ずガス漏れが発見できるとは限りません。 ガス漏れ、破損、または適切に操作しない場合は、ストーブを使用しないでください。
- ストーブと燃料キャニスターがしっかりと安全に接続されていることを確認してください。 接続がしっかりしていないように見えたり感じたりした場合や、ガス漏れの音やにおいがしたときは、ストーブやキャニスターの使用を停止してください。 ストーブを発火源から離して換気のよい場所に移して、ガス漏れの場所を確認し、漏れを止めてください。 石鹸水を使用して、屋外でのみガス漏れを点検してください。 火を使用してガス漏れを点検しようとしないでください。
- キャニスターの交換は、必ず屋外で人から離れ火気のない場所で行ってください。
- 8 オンス (227g) 以上の燃料キャニスター、または、4インチ (10.2 cm) 以上の高さのキャニスターを使用しないでください。 キャニスターが大きすぎるとストーブの安定が悪くなります。
- 新しい燃料キャニスターをストーブに接続する前にシールを確認してください。 シールが破損、または磨耗している場合は、ストーブを使用しないでください。
- ストーブや燃料は他の熱源の近くに保管しないでください。 燃料キャニスターが高温にさらされると、キャニスターが爆発またはガス漏れし、死亡や重大なやけどを負う可能性があります。
- 燃料キャニスターに書かれている使用と保管に関するすべての警告に従ってください。

MSR® SUPERFLY™ ストーブについて知りましょう。

ストーブと燃料キャニスターを接続する前に、SuperFlyストーブの各部分についてよく理解し、以下の指示に従ってください。 マニュアルに記述された以外の方法でストーブを使わないでください。

SUPERFLY™ ストーブ操作手順

1 ストーブとキャニスターの接続

SuperFlyストーブはMulti-Mount™技術を使用しているので、燃料キャニスターへの取り付け方が他のストーブとは異なっています。

1. フレームアジャスターを開きます。

2. フレームアジャスターバルブを閉じます。

3. ねじ込み式ステムの底部に Multi-Mount グラバーをはめ込みます。

4. キャニスターの口の淵に Multi-Mount グラバーをスライドさせます。

5. Multi-Mountグラバーをしっかり持ち、しっかりと接続するまで指でストーブを締めます。

警告

ストーブに燃料キャニスターをきつく接続しないでください。 きつく接続しすぎると、ストーブが破損したり、キャニスターが燃料漏れする可能性があります。 燃料漏れすると、火事、やけど、重傷または死亡事故を引き起こす可能性があります。

氷点下の状態でストーブを使用する場合は、細心の注意を払ってください。 氷点下では、Oリングが硬くなり、燃料が漏れる可能性があります。 ストーブに点火する前後は、燃料が漏れていないか常に確認してください。 燃料漏れしているストーブを使用すると、火事、やけど、重傷、または死に至る可能性があります。 ストーブと燃料のそばに小さな子供を近づけないでください。 Cascade Designs, Inc. は、10フィート (3メートル強) 以上遠ざけることをお勧めします。 燃焼中のストーブや熱いストーブのそばから絶対に離れないでください。 ストーブを放置すると、火事になる可能性があり、子供、ペット、ストーブに気が付かない人がやけどまたは怪我を負ったり死に至る可能性があります。

2 ストーブのセットアップ

1. 調理エリアには、可燃物や引火性液体・蒸気を置かないでください。

2. ストーブは表面が平らで安定した場所に置いてください。

3. 五徳を回して、全開させます。

五徳は AutoStart に触れてはなりません。

警告

可燃性の物質は、燃焼しているストーブまたは点火しようとしているストーブの上部および周辺から少なくとも4フィート(1.2メートル)離してください。 引火性液体と可燃性蒸気は、燃焼しているストーブまたは点火しようとしているストーブの上部および周辺から少なくとも25フィート(7.6メートル)離してください。 このストーブは可燃性物質、引火性液体、可燃性蒸気に点火することができ、火事、やけど、重傷、または死に至るような状況を引き起こします。

フレームアジャスターバルブが開いたままになっている場合は、ストーブを点火しようとしないでください。 フレームアジャスターバルブが開いたままになっている場合は、バルブをすぐに閉じて完全に換気をしてから、ストーブに点火してください。 換気を怠ると、爆発を引き起こし、火事、やけど、重傷または死亡に至る場合があります。

3 ストーブの点火

1. フレームアジャスターバルブを開き (1/4 回転) 燃料を噴出させます。

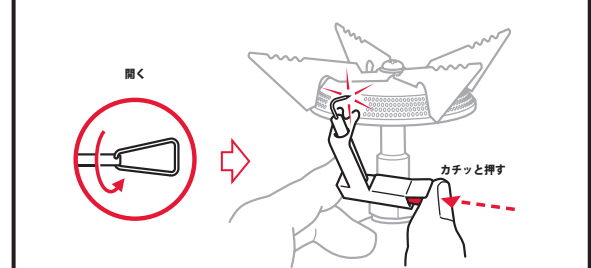
燃料がバーナーヘッドに流れ込む際のシューという音を確認してください。

2. AutoStart ボタンをすばやく押して燃料に点火します。

燃料に点火するまで何度か押す必要があるかもしれません。

3. フレームアジャスターバルブを回転させて、炎の大きさを調節します。

正しい炎の色は青色です。

注記: AutoStartを使わずに燃料に点火するには、火のついたマッチかライターをバーナーポートに近づけ、フレームアジャスターバルブをゆっくりと開きます。

警告

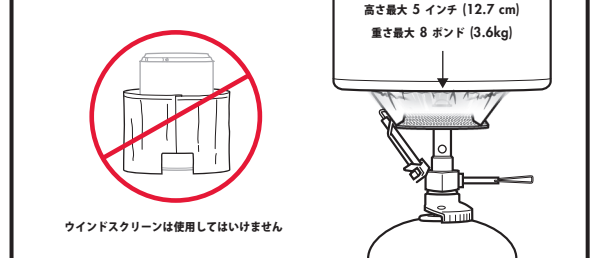
ストーブの点火中、または燃焼中に、頭や体がストーブの上にこないようにしてください。 ストーブは直火なので、頭や体をストーブの上に置くことは、火事、やけど、重傷、または死亡事故を引き起こす可能性のある危険な行為です。

4 ストーブを使って調理する

1. 調理器具に食品や液体を入れます。

2. 調理器具をストーブの中央に置きます。

3. フレームアジャスターバルブを回転させて温度を調整します。

ウインドスクリーンは使用してはいけません

警告

熱いストーブや燃焼しているストーブを移動しないでください。 移動する前には、いつもストーブの火を消し、少なくとも5分間冷まします。 熱いストーブや燃焼しているストーブを移動すると、火事、やけど、重傷または死亡事故を引き起こす可能性があります。 直径8インチ (20.3cm) 以上の Outback Oven™ や調理器具を使用しないでください。 2 つ以上のストーブを同時に置いて、使用しないでください。 空の鍋または乾いた鍋をストーブで使用しないでください。 MSR®以外の熱反射板またはデフューザーを使用しないでください。 ストーブを間違った方法で使用すると、燃料キャニスターが爆発し、火事、やけど、重傷または死亡事故が起きる可能性があります。 ストーブに全くサイズの合わない、または不適切な調理器具を使用しないでください。 特に五徳は、ストーブに適切なものを使用してください。 (例:凸型または凹型の底の調理器具、ホーロー調理器具など)。 全く合わない、または不適切な調理器具でストーブを使用すると、調理器具/ストーブが不安定になり、熱い調理器具またはその調理器具の中身が地面に落ちる状況になり、そこで火事、やけど、重傷、死亡事故を引き起こす可能性があります。

5 ストーブの消火

1. 調理が終わったらフレームアジャスターバルブを閉じます。

2. 炎が消えた後、ストーブが冷めるまで 5 分間待ってください。

3. フレームアジャスターを締めます。

4. 五徳を閉じます。

5. ストーブ組立部品を発火源から遠ざけます。

↳ Multi-Mount グラバーをしっかりと持ち、キャニスターからストーブを外します。
ストーブを取り外すときに、少量のガスが抜ける場合があります。

キャニスターの中の燃料が完全に空の場合は、各地域で規定されている適切な処分方法に従って処分してください。

警告

ストーブを保管するときは、必ずキャニスターをはずしてください。 保管前にストーブを外すことを怠ると、燃料が漏れ、火事、やけど、重傷、あるいは死亡事故を引き起こす場合があります。 常に燃料キャニスターは、換気の良いところに保管し、熱源、または発火源になるような以下の場所から離します。 温水器、ストーブ、パイロットライト、ヒーター、または120F(49℃)以上の気温になる場所。 熱源または発火源、120 F (49 ℃) 以上の気温になる場所に燃料キャニスターを保管すると、キャニスターが爆発し、火事、やけど、重傷、死亡事故を引き起こす可能性があります。

トラブルシューティング

問題

性能の問題	原因	処置
炎が弱い	燃料が少ない	キャニスターを交換する
ストーブが点火しない	キャニスターが冷たい	別のキャニスターを使用する
	風が強い	岩かげなどの自然障害物でストーブを風から守る
	キャニスターが空*	キャニスターを交換する
	AutoStart の故障	電極を曲げてバーナーポートに近づける (3/16 インチ/4.8mm 以内) 火のついたマッチかライターをバーナーポートに近づけ、フレームアジャスターバルブをゆっくりと開く。 AutoStart を交換する。

*キャニスターが空かどうかを確認するには、キャニスターをストーブから取り外し、軽く振ってみてください。液体の入っている音がする場合は、まだ燃料があります。

ストーブに対するサービスは Cascade Designs, Inc.から認定された人物によって行われなければなりません。 このマニュアルの説明やストーブ、交換部品、修理についてのご質問は、以下までご連絡ください。

Cascade Designs, Inc.、アメリカ合衆国 - **1-800-531-9531 または 206-505-9500**
Cascade Designs, Ltd.、アイルランド - **(+353) 21-4621400**
www.msrgear.com info@cascadedesigns.com